

2016 年 7 月 14 日  
一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会

## プロジェクターネットワーク監視・制御標準仕様“PJLink”を 機能拡張した“PJLink Class2”を策定・公開

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会（JBMIA、会長：碓井稔）は、プロジェクターネットワーク監視・制御の標準仕様である PJLink を拡張した Class2 を策定・公開しました。

既に多くのプロジェクター／ディスプレイ／コントローラ／ソフトウェアにて採用されている PJLink が機能拡張された事により、システム構築を更に容易に、そして、利便性の高い環境を提供する事が可能となります。

### ■PJLink について

ネットワークに対応したプロジェクターが市場において利用されるようになった当初は、制御するための仕組みがメーカー間で異なる事から、学校や企業などに複数のメーカーのプロジェクターを導入する際には、各メーカーの制御仕様にソフトウェアやコントローラを対応させる必要があり、普及を妨げる要因にもなっていました。

この状況を受け、JBMIA において仕様を統一するための活動を開始し、プロジェクターネットワーク監視・制御統一仕様“PJLink Class1”を策定し 2005 年 4 月に公開しました。

PJLink は多くのメーカー・ベンダーにご採用いただき、現在ではおよそ 2,500 もの機器やソフトウェアが PJLink の認証を取得し、市場において利用されております。

### ■PJLink Class2 での改良点

JBMIA では Class1 仕様公開後、普及に向けた活動を推進すると共に、採用頂いているベンダーへのヒアリングや、問い合わせ内容をもとに、更に利便性を高めるための仕様を検討し、PJLink Class2 では、以下の機能を追加しました。

#### ▶ デバイス検索機能

これまでの仕様では、機器の制御をするために対象となる機器に割り当てられている IP アドレスを事前に把握しておかなければならず、接続されている機器を検索できる機能の要望が多く寄せられました。

PJLink Class2 では、同一ネットワーク内に設置されている PJLink 対応機器を検出する機能を追加した事により、機器へのアクセスの利便性を高めました。

➤ 自発的状态通知機能

これまでの仕様では、定期的な機器の状態確認が必要であり、機器の状態変化を即座に捉える事ができませんでした。

PJLink Class2 では、機器の状態変化時、自発的に状態通知を行う機能を追加した事により、定期的な状態監視を不要にするとともに、機器の状態変化をリアルタイムに捉える事が可能となります。

➤ 制御コマンドの追加

PJLink Class1 では、標準化に注力するため制御コマンドを絞り仕様化しましたが、プロジェクター使用環境の多様化に伴い、制御できる機能が少ないとの声が寄せられるようになりました。

PJLink Class2 では、音声・フリーズ制御、消耗品情報、入力端子名等の情報取得コマンドを追加しました。これまで以上に詳細な機器の制御・監視の実現や、スムーズな機器の運用環境が構築できます。

➤ IPv6 対応

IP アドレスの枯渇懸念から、IPv6 という新しい規格への移行が進んでおり、IPv6 に対応していない機器は、新しいネットワーク環境の中で利用できなくなる可能性があります。

PJLink Class2 では、IPv6 をサポートした事により、PJLink を将来に渡って、安心して利用いただけます。

■PJLink Class2 の情報について

PJLink Class2 搭載に必要な情報は、PJLink ホームページにて公開をしております。契約に必要な書類、仕様書、アプリケーションガイドライン、適合性確認用のソフトウェアを掲載しております。

PJLink ホームページ URL      <http://pjlink.jbmia.or.jp>

■今後の展開

PJLink 分科会では、ネットワーク上の映像機器を簡単かつ便利に使用頂くため、広くPJLink を普及させる活動を展開するとともに、制御/監視に留まらず、更に使いやすい環境を提供するために、お客様の声をしっかりと聴き、PJLink を改善して参ります。

PJLink 分科会 会員企業 (50 音順)

- NEC ディスプレイソリューションズ株式会社
- カシオ計算機株式会社
- キヤノン株式会社
- シャープ株式会社
- Sky 株式会社
- セイコーエプソン株式会社
- ソニー株式会社
- パナソニック株式会社
- 日立マクセル株式会社
- 株式会社リコー

+++++

★ 説明会のご案内 ★

2016 年 7 月 15 日開催の JBMIA フォーラム 2016 にて、PJLink Class2 についての説明を  
いたします。参加ご希望の方は、JBMIA ホームページからお申込みください。  
多数の皆様のご参加をお待ちしております。

JBMIA ホームページ URL      [http:// www.jbmia.or.jp](http://www.jbmia.or.jp)

+++++

本件のお問い合わせ先：

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会

TEL：03-6809-5010 (代表)      FAX：03-3451-1770

データプロジェクター部会事務局

E-mail： [projector@jbmia.or.jp](mailto:projector@jbmia.or.jp)